

冬季休業日期间（太枠内）前後の開館日・開館時間

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------|-----------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 令和4年 | 18 休館日 | 19 休館日 | 20 13:00~20:00 | 21 13:00~20:00 | 22 13:00~20:00 | 23 13:00~20:00 | 24 10:00~18:00 |
| 12月 | 25 休館日 | 26 10:00~18:00 | 27 10:00~18:00 | 28 10:00~18:00 | 29 休館日 | 30 休館日 | 31 休館日 |
| 令和5年 | 1 休館日 | 2 休館日 | 3 休館日 | 4 10:00~18:00 | 5 10:00~18:00 | 6 10:00~18:00 | 7 10:00~18:00 |
| 1月 | 8 休館日 | 9 休館日 | 10 13:00~20:00 | 11 13:00~20:00 | 12 13:00~20:00 | 13 13:00~20:00 | 14 10:00~18:00 |

※ 開館時間に注意してください。1月7日(土)から通常通りの開館です。

| | | |
|----------------------|-----------------|--|
| 通常時間(平日) | 13:00 ~20:00 | 12月20日(火)~23日(金) *12月24日(土) 10:00~18:00(平常の土曜日) |
| ※長期休業中の開館時間 及び開館日 | 10:00 ~18:00 | 12月26日(木)~28日(金) 1月4日(水)~6日(金) |

■大村はま先生の「黄金の椅子」

大村はま先生は、1906年に横浜に生まれ、東京女子大学を卒業後、長野県立諏訪高等女学校の国語教師として長い教師生活のスタートを切られました。そして東京府立第八高等女学校を経て、1946年新制中学校の教師として東京都江東区立深川第一中学校に赴任され、1980年、74歳で退職するまでの52年間、単元学習を始め子どもに本物のことばの力をつけさせるための実践を積み重ねてこられた先生です。写真は、大村はま先生が実際に授業で使われた椅子です。これを使って、生徒の横に座り、一対一の対話を続けていきました。まさに「子どもの目線に立って、子どもを見下さない」ということです。いつも子どもの近くで、腰を低くして寄り添うという教師の大切な姿勢がここに 있습니다。この椅子を「黄金の椅子」(NHK「わたしの自叙伝」)と表現したのが、日本国語教育学会会長であった故倉沢栄吉先生でした。大村はま先生は、この椅子をいつも持ち運び、助けのいる子や相談相手の必要な子の隣において小さな声で言葉を交わし、助言を与え、子どもたちの背中を押してあげていたそうです。



現在、この椅子の復刻版が「帝国機材株式会社」で17脚作製され、そのうちの1つが東部ハマ・アップに展示されています。

ぜひ、直接ご覧いただき、実感してください。

フレッシュ講座より

東部ハマ・アップ 8月18日(木)

【支援を必要とする子どもたちのための ICT 活用】

講師:横浜市小学校情報教育研究会・役員

この講座はオンラインで開催しました。クラスルームのクラスコードは mx22hyt です。当分の間、資料をご覧ください



【受講者アンケートより】

OICT をどう活用するか、また不登校や外国籍などあらゆる子どもにどうやって関わって学習していけるか具体的な提案内容で、分かりやすく実践したいというものばかりでした。

(経験年数5年未満)

O教室で学習や生活することがつらい子どもや、不登校の子どもたちに、もっと何かできることがあれば良いと思い、受講しました。(経験年数11年以上)

O実際に iPad を使って、わかりやすかったです。(臨任)

西部ハマ・アップ 10月26日(水)

【デジタル教科書はじめの一步 国語・算数の実践例】

講師:横浜市立東汲小学校 石崎 涼也教諭

講師:横浜市立荻子田小学校 浦部 文也教諭



算数と国語のデジタル教科書を使った実践例の提案のあと、参加した先生方に実際にタブレットで体験していただきました。

【受講者のアンケートより】

O普段から使ってはいますが、新しい機能や、実際に授業の中で生かす方法を教えていただき、より授業のはばが広がるような気がしました。明日から使ってみたいと思います。

(経験年数5年未満)

O初めて、デジタル教科書に触れ、学習が苦手な子も、楽しんで学習に取り組めることに、驚きました。初体験、楽しかったです。どの子も楽しく学習できるのでは、と思いました。まずは、学校に導入からだと感じました。勉強になりました。

(経験年数31年以上)

北部ハマ・アップ 11月12日(土)

【iPad; デジタルとアナログの良さを生かした「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化を目指して】

講師:横浜市立箕輪小学校 小室 恵理香 教諭

講師:横浜市立小机小学校 有光 鉄男 教諭

【受講者のアンケートより】

O普段、ロイロノートの使い方がいまひとつわからず、使うとしても、たいして目的や具体的な学習計画を立てずに、思いつきで使用していたが、本研修を通して、ロイロノートの可能性に気づくことができたので、教材研究の際にはロイロノートに限らず「個別最適な学び」「協働的な学び」も意識していきたい。(経験年数5年未満)

Oテーマが興味深かった。講師二人の発表を通して、自身の実践を振り返る機会が得られた。(経験年数10年未満)

Oとてもたくさんの学びがありました。今後も積極的に参加していきたいです。ありがとうございました。

(経験年数10年未満)



【12月より3月まで「第3期授業づくり講座」が開設されます。申込みは先着順でwebからのみとなります。PC・スマートフォン等から、下の二次元コードよりお申込みください。】

どの方面ハマ・アップの講座でもお申込み可能です。

